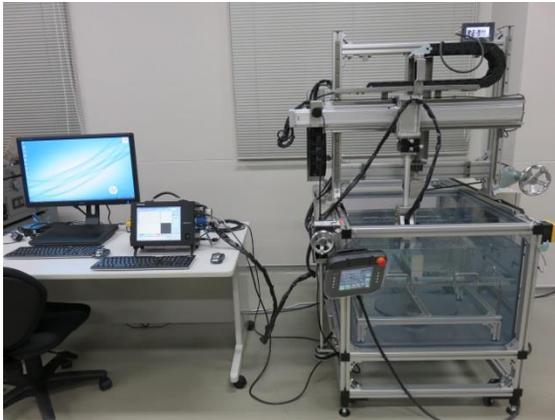


## 3D超音波検査装置



### 【サンプルについて】

水または探傷用のゲルにより腐食や変質しないもの

### 【主な仕様】

- ・探傷方式:パルス反射法
- ・画像処理方式:開口合成法
- ・走査方式:フェーズドアレイによるリニアスキャン, セクタスキャン
- ・プローブ:2MHz, 5MHz, 10MHz, 15MHz 各64ch (交換可能)
- ・探傷方法:水槽内(W700mm×D700mm×H550 最大搭載荷重15kg)  
:本体及び超音波プローブのみで現場測定が可能

### 【データ出力】

記録メディア

USBメモリ

保存形式

専用形式

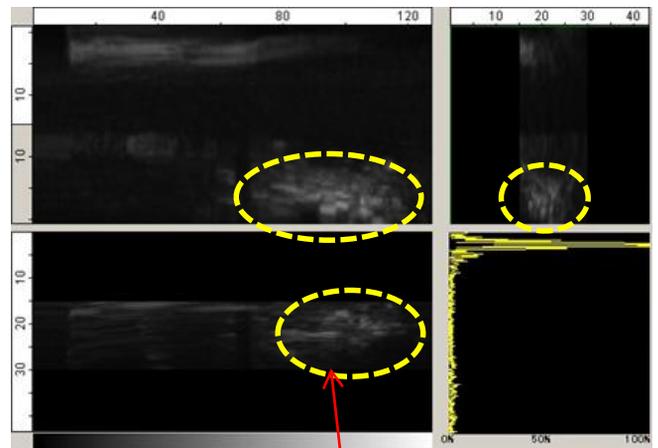
JPG画像

### 機種名

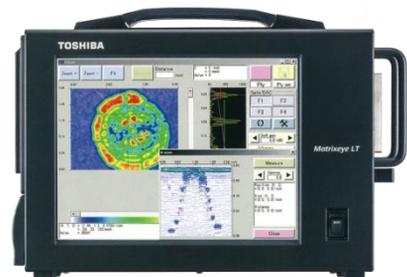
東芝電力検査サービス株式会社  
Matrixeye LT  
2015年度購入

### 特徴

- X線では透過しない, 大型構造物や厚い鉄铸件, アルミダイカスト, 溶接部, FRP等の三次元超音波探傷が可能



ザク集(細かい空孔の集合体)を検出



3D超音波検査装置本体

### 料金等

機器使用: 1,800円/1時間  
操作法説明: 3,900円(1時間)

#### 研究員による支援

3,900円 / 時

#### 解析の支援・指導

超音波プローブのセッティング、測定方法等

#### 試料の前処理指導

試料のセッティング等

※詳細についてはお問い合わせ下さい。

ご利用申し込みは実施日の3日前まで可能です。